

## コンピュータミュージックII

専門 情報メディア学科 2年 前期 2単位 講義 選択

吉田 友敬

**概要** 音楽制作ソフトMusic Creatorを使って、MIDIの打ち込みによるオリジナル楽曲の制作を行います。はじめにコード（和音）、次にリズム、メロディと作曲していきます。必要な最小限の知識は授業内で教授しますが、真剣に習得すること、地道な作業に忍耐強く取り組むことが要求されます。見事作品ができるかどうか、本科目の履修を通じてチャレンジしてください。

**達成目標**

1. コードの仕組み、曲作りの骨格を理解する。
2. 簡単なオリジナル曲を制作できるようになる。
3. 標準的なポップスのアレンジを理解する。

### 教授計画

第1週	ガイダンス：授業の概要、ソフトの紹介、評価方法、音符の長さでピアノロールウィンドウ。
第2週	音名とコード：英語音名とキーボード配列（ピアノ鍵盤）の関係。コードとは何か、基本的なコード。コードの仕組みとピアノロールウィンドウでの段数の関係。コードの打ち込み練習。
第3週	コード進行：基本的なパターン。ダイアトニックコード。コードサンプルの紹介。循環コードなど、ポップスでよく使われるコード進行を使いこなす。
第4週	リズムセクション(1)：ドラムセットの扱い。基本的なドラムパターン。ピアノロールウィンドウでの打ち込み。
第5週	リズムセクション(2)：ドラムトラック制作の2回目。サンプルパターンの応用。オリジナルなパターンの制作。基本パターンとフィルインを用いた8小節のドラムを打ち込む。
第6週	ベースライン：ベースラインを入れる。コードとベースの関係。ルート音のベース。コード構成音を使ったベース。分数コードでのベース。メロディを奏でるベース。
第7週	バックギンを固めよう(1)：ピアノ、シンセ、ストリングス、オルガン、ホーン、などの楽器で、伴奏部分を制作する。演奏パターン、リズムでコードを弾く、アルペジオ、オブリガートなど。
第8週	バックギンを固めよう(2)：ギターなどのリフ（繰り返しパターン）を作り込む。どの楽器がコードを受け持つか考えて打ち込もう。音楽のスタイルとギターアレンジ。
第9週	ソロを入れよう(1)：メロディパートの制作。楽器の選定、リード音の活用。伴奏部分を何度も聴いてイメージする音をイメージ通りに打ち込むまで何度も試行錯誤を行う。
第10週	期末課題の制作(1)：オリジナル作品の制作。4トラック以上、30小節以上、3分以内。最低構成は、メロディ、コード、ベース、ドラム、から。
第11週	アレンジを広げよう：メロディに対する対旋律（オブリガートなど）の付加。ストリングスや木管楽器など。／期末課題の制作(2)
第12週	イントロとエンディング：曲の最初と最後をどうするか。サビの転用、インパクトのある出だし。フェードアウト、など。／期末課題の制作(3)
第13週	期末課題の制作(4)
第14週	期末課題の制作(5)
第15週	オリジナル作品の発表会：提出された作品の中から優秀なものを選んで鑑賞。特に優秀な作品は、Webで発表、CD化など

### 評価方法

授業への参加と平常の課題提出、およびオリジナル作品（期末課題）によって評価します。出席が規定回数に満たない場合は単位の取得資格喪失となります。オリジナル作品の提出がない場合は試験に欠席の扱いとなります。

### 授業方法・受講上の注意

- ※ 実習は連続しているので、毎回の出席が必要です。欠席した分は自己責任で補うことになります。
- ※ 授業へは、必ず各自でヘッドフォンまたはイヤフォン（ステレオ）を持参すること。
- ※ 3年次音楽系ゼミを希望する学生は必ず履修すること。

### テキスト

特になし。プリントを配布します。

### 参考図書など

随時紹介します。